

## 第 44 回産婦人科漢方研究会

2025.9.7. 愛媛 C-4

題名：死産・近親者の死に対するグリーフケアに桂枝加竜骨牡蛎湯が有効であった 2 症例

浅井淑子、森本義晴

HORAC グランフロント大阪クリニック

### 【目的】

大切な人を亡くした悲しみや喪失感に対するサポートをグリーフケアという。産婦人科医は、流死産に伴うグリーフケアを担う機会が日常的にある。ケアの重要性が広く認識されるに伴い、さまざまな取り組みやチームでの対応が広く行われるようになってきている。当院で経験したグリーフケアに対し桂枝加竜骨牡蛎湯が有効であった症例を 2 症例報告する。

### 【対象と方法】

1 例目は 41 歳 G3P0 他院で IVF 治療を実施するも妊娠せず、当院初診。治療中に 1 回自然妊娠も 6 週で稽留流産。その後 IVF にて妊娠成立。経過順調にて 9 週で周産期施設に紹介。転院後 14 週 4 日で死産となった。死産の 2 か月後に当院漢方外来を受診。手足のしびれ、人込みでのめまい、不眠と食欲低下、胃痛、意欲低下を訴えており、凍結胚があるものの、不妊治療再開には不安定な精神状態であった。不妊治療の再開よりもグリーフケアが必要と判断し、半夏厚朴湯 6g/日分 2、桂枝加竜骨牡蛎湯 3g/日分 1 眠前を処方した。

2 例目は 41 歳 G0 他院で IVF による不妊治療を 3 年間実施するも妊娠せず、当院初診。IVF に向けて漢方外来を受診。東洋医学的所見より半夏厚朴湯から開始した。

### 【結果】

1 例目…第 2 診（3 週間後）よく寝られるようになった、人込みでのめまいを感じなくなった、食欲が出てきた、と効果ありと判断。ただ疲労感がかなり強いとのことで半夏厚朴湯を人参養栄湯に変更した。以後桂枝加竜骨牡蛎湯を基本に調整しながら処方継続中であるが、精神状態は安定している。

2 例目…第 2 診にて前回受診の夜に双子の姉が急逝したこと、不眠が続いていることを話された。桂枝加竜骨牡蛎湯 6g 分 2+抑肝散 2.5g 分 1 で処方変更。3 か月後、まだ入眠困難あるが中途覚醒はなくなっており、精神状態が徐々に安定した。IVF 治療も再開し、現在漢方処方も行いつつ IVF 治療を実施しているところである。

### 【考察】

桂枝加竜骨牡蛎湯は、神経過敏や精神不安などに汎用されているが、グリーフケアに対しても効果を認めた。